

伊豆シャボテン動物公園

ケープペンギンの赤ちゃんが誕生

～ 人工育雛ですくすく成長中！顔合わせ訓練も順調 ～

2021年12月15日
株式会社伊豆シャボテン公園



IZU SHABOTEN ZOO
ケープペンギンの赤ちゃん誕生



伊豆シャボテン動物公園では2021年11月6日(土)に、ケープペンギンの父「くんぺい」と母「きゅうり」の間に1羽の赤ちゃんが誕生(孵化)いたしました。ケープペンギンは希少な動物で、全国の動物園・水族館が繁殖に取り組んでいる種ですが、残念ながらこのペアはこれまで抱卵・孵化・育雛の過程で成功した経験がなく、誕生した生命を守るために飼育員が孵卵器で卵を温め、以来親代わりとなり人工育雛で育てています。

赤ちゃんの成長が順調であることから、生後2週目からは両親ときょうだいの「なすび」(2020年10月生)の住むペンギン展示場にて、飼育員立会いのもと群れとの“顔合わせ”訓練をスタートいたしました。生後1ヶ月を経過した現在では、14時頃から30分間ほど“顔合わせ”を行っており、タイミングが良ければ濃灰色のフワフワした羽毛に包まれた赤ちゃんの愛らしい姿を見ることができます。

12月中旬頃には、日中をペンギン展示場にて、夜間は育雛用の室内にて過ごすようになり、さらに4～5か月後には展示場で暮らす群れへの完全合流を目指します。

※“顔合わせ”訓練は、天候や動物の体調により変更または中止になる場合があります。



【英名】African penguin 【学名】*Spheniscus demersus* 【分類】ペンギン目ケープペンギン属
【分布】南アフリカ沿岸部 【体長、体重】体長約70cm、体重約3kg
【メモ】「ケープ」とは生息地である南アフリカのケープ地方に由来し、アフリカ大陸で唯一生息するペンギンのため「アフリカンペンギン」とも呼ばれています。一夫一妻制で一生を同じ番(つがい)で過ごすと言われており、営巣から抱卵、子育ても雌雄が協力して行います。トンネルや地表に作った巣で一度に1～2個の卵を産み抱卵期間は約40日、幼鳥は4ヶ月ほどで巣立ち1年後に最初の換羽期を迎えます。

お問い合わせ先: 株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL: 0557-51-1115(代) URL: <https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

